



【来週の予定】1学期はあと2日。日常生活を丁寧に大切に 登校 7:50～

日	授業等	備考	完全下校
19月	月①②③⑤+大掃除		15:05
20火	漢字コンテスト・終業式・部活動激励会・学活・学年集会(体験入学事前指導)		12:45

— 二者面談 —

- 7月9日12日の総合・学活の時間を使って、期末テスト・第2回復習テストの結果をもとに、短い時間ではありますが、担任の先生との面談を行いました。
いよいよ夏休みを迎えます。
受験生としての覚悟をもって、主体的に進路決定に向かっていってほしいと思います。

— 部活動 —

- コロナ感染拡大に伴い、思うように活動できないことも多かった部活動でしたが、とうとう「3年生の夏」を迎えました。次のステージにつながった人。引退が決まった人。…さまざまなドラマがあったことと思います。
さらに、今週末に決戦の時をひかえている人たちや、夏休みの本番や発表に向けて練習や作成に励んでいる人もいますね。

2015年8月に行われた高校野球選手権大会(甲子園)の準々決勝、九州国際大付属—早稲田実業戦。結果は、注目選手も所属していた早稲田実業が、8対1で勝利しました。

九州国際大付属にとっては、三年生の最後の試合。大量失点での敗退に、悔し涙を流します。しかし、涙を流すのも束の間、応援席にいた九州国際大付属の部員たちは、ある行動に出たのです。

どんな行動だと思いますか。

彼らは悔し涙をこらえながら、試合前に降った雨の影響でぬれていた座席を、雑巾で拭いていたのです。次に使う応援団や観客の人たちが気持ちよく席に座れるようにするためです。一つ一つ、丁寧に拭いていました。

このときの様子は日本で広く知れ渡り、多くの反響がありました。
試合の結果以上に大切なものがあるのだと、彼らは教えてくれている気がします。

- あなたは、3年間の部活動を通して、どんな力を培いましたか。
それは勝敗だけでは計ることのできない、人としての成長です。
3年間の部活動で得たこと、成長したことを糧に、
さらに今後の生活の質を向上させ、新たな舞台に向けて前進してほしいと思います。